

令和5年度 事前評価書要旨

対象事業名	横浜市工業用水道強靱化事業
1. 事業の目的	
横浜市工業用水道は、建設後約60年近きて、経過的な南海トラフ地震の発生を想定し、耐震性を向上させる。また、災害時の復旧に備え、事業の必要性を認識し、事業の実施を決定した。事業の目的は、耐震性の向上、災害時の復旧、事業の実施である。	
2. 事業の必要性	
横浜市工業用水道は、建設後約60年近きて、経過的な南海トラフ地震の発生を想定し、耐震性を向上させる。また、災害時の復旧に備え、事業の必要性を認識し、事業の実施を決定した。事業の目的は、耐震性の向上、災害時の復旧、事業の実施である。	
3. 効果とコストとの関係に関する分析	
A. 総便益 ; 22.55 億円 B. 総費用 ; 10.70 億円 費用便益比 ; 2.11 (A / B)	
4. 評価結果	
事業の目的は、耐震性の向上、災害時の復旧、事業の実施である。事業の必要性を認識し、事業の実施を決定した。事業の目的は、耐震性の向上、災害時の復旧、事業の実施である。	